

## 新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会を開催

### 【概要】

北海道大学では、グローバル人材育成の目的で、特別教育プログラム「新渡戸カレッジ」を推進しています。このプログラムの一環として、2016年度より、社会で活躍する北大同窓生の新渡戸カレッジフェローが学生を指導し、現代社会の課題に取り組む「新渡戸学（フェローゼミ）」を開講しています。この度、フェローゼミ履修学生の成果発表の場として、「新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会—持続可能な社会の実現を目指して—」を開催します。

フェローゼミの目的は、実社会での課題解決を通して、学生が社会の現実と向き合っ、問題解決を考え抜くことにあります。今年度は、六つのテーマのもとでゼミが行われています。テーマの多くは、北海道の抱える様々な課題への挑戦です。グローバル社会を生き抜いてきたフェローの指導と学生の柔軟な発想のもとで、ユニークな提案が期待されます。

### 【趣旨】

国際社会で活躍できる人材の育成は、北海道大学の最重要テーマです。現代社会の課題を、社会経験豊かなフェローとともに考えることによって、国際的な視野、柔軟かつ実践的な分析力、提案力を養うことが目的です。

また、このプログラムは、大学教育に産業界から外部の人材がフェローとして、深く関与する新しい人材育成への試みです。

新渡戸カレッジでは、今後もこのフェローゼミを社会と大学が連携して実施する人材育成プログラムとして、継続、発展させていきます。

- 【日 程】** 2023年12月9日（土）10時00分～15時45分（受付：9時30分～）  
**【場 所】** 北海道大学高等教育推進機構 Sky Hall（大講堂）（札幌市北区北17条西8丁目）  
地下鉄南北線北18条駅より徒歩7分  
**【主 催】** 北海道大学新渡戸カレッジ  
**【言 語】** 日本語  
**【プログラム】** 別紙をご参照ください。

### お問い合わせ先

北海道大学学務部教育推進課新渡戸カレッジ推進事務室新渡戸カレッジ担当（学部）

T E L 011-706-5414 F A X 011-706-8036 メール nitobe-college@academic.hokudai.ac.jp

U R L <https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>

### 配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

## 新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会

### —持続可能な社会の実現を目指して—

日時	2023年12月9日(土) 10:00~15:45
場所	北海道大学高等教育推進機構 Sky Hall (大講堂)
目的	「フェローゼミの成果報告や意見交換等を通して学び得た知識を深め、共有する」
参加者	フェローゼミ履修生、フェローゼミ担当者(フェロー・支援教員)、フェローゼミ統括フェロー、現地視察先関係者、ゲスト講師、フェローゼミチューター 学生企画行事参加学生、新渡戸カレッジフェロー、新渡戸カレッジ関係教職員
持ち時間	発表時間15分、質疑応答8分、交代2分の計25分
講評	フェローゼミ統括フェロー：多田幸雄
表彰	フェローゼミ学生大賞(ゼミ履修生による投票で決定)

### 新渡戸カレッジ公開シンポジウム成果報告会スケジュール

- 10:00~ 開会(新渡戸カレッジ副校長 弐 和順)
- 10:10~ 挨拶(北海道大学理事・副学長 山口 淳二)
- 10:15~ 説明
- 10:20~ 発表
1. 廣重 勝彦(ひろしげ かつひこ) フェローゼミ
  2. 石川 裕一(いしかわ ゆういち) フェローゼミ
  3. 伊藤 慎(いとう しん) フェローゼミ
  4. 石川 めぐみ(いしかわ めぐみ) フェローゼミ
- 12:00~ 昼休み
- 13:20~ 発表
5. 大友 俊彦(おおとも としひこ) フェローゼミ
  6. 萩野 泉(はぎの いずみ) フェローゼミ
- 14:10~ 休憩
- 14:25~ 学生企画行事等の発表
- 15:05~ 講評：フェローゼミ統括フェロー 多田 幸雄(ただ ゆきお)  
表彰(学生大賞)：新渡戸カレッジ副校長 弐 和順  
写真撮影
- 16:00~ ゼミ別に振り返り